

令和5年8月1日

知事定例会見

定点当たりの報告数

第8波 (R4.10.5~R5.3.2)

人/定点
60.00

医療非常事態宣言

54.43

50.53

医療緊急警報

23.72

医療緊急警報

6.24

医療警報

医療警報終了

2.50

2.19

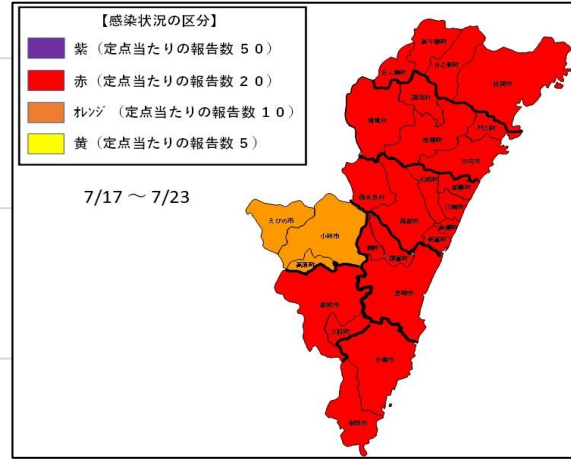
5類移行
(定点把握)

2.07

千人を超える
水準!

【第8波の感染状況を基にした1日当たりの新規感染者推計】

5/8~5/14	6/12~6/18	7/17~7/23
89人	252人	1,049人

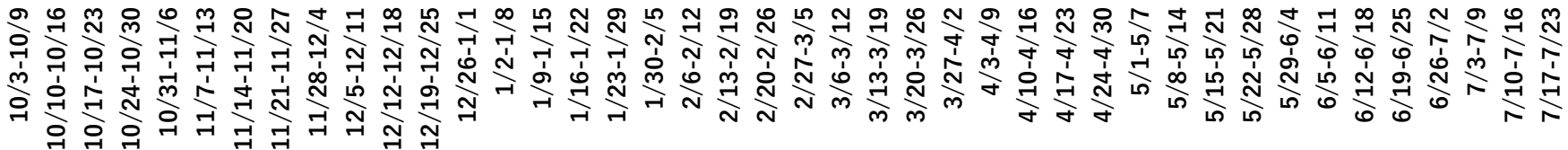


24.47

20.79

16.00

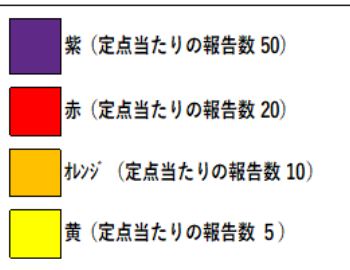
9.66



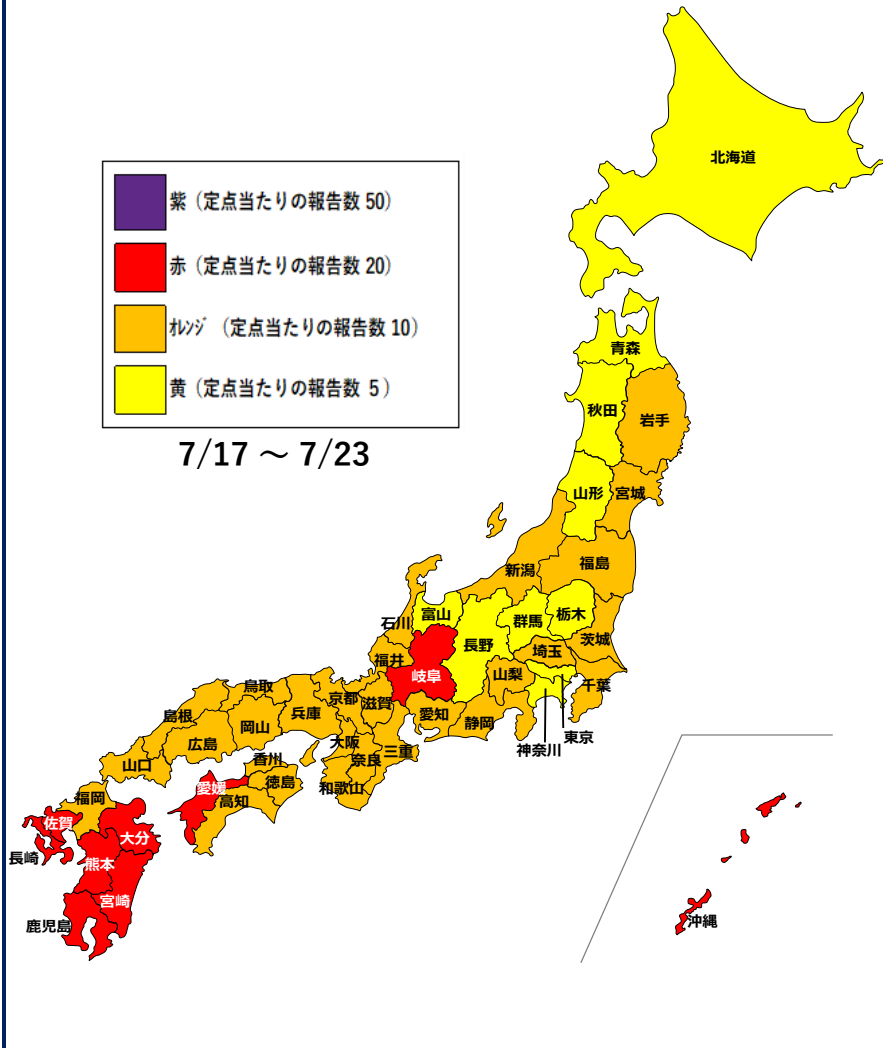
※ 定点医療機関からの報告数 ÷ 58 定点医療機関。5類移行前 (定点把握前) の数値は参考値

直近の全国の感染状況

全国の定点当たりの報告数：13.91

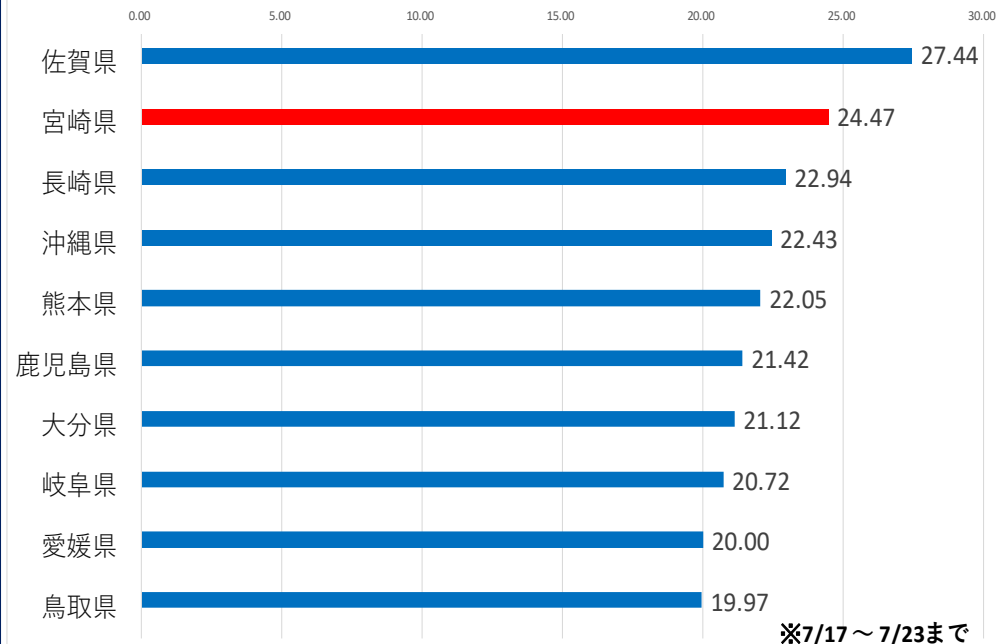


7/17 ~ 7/23



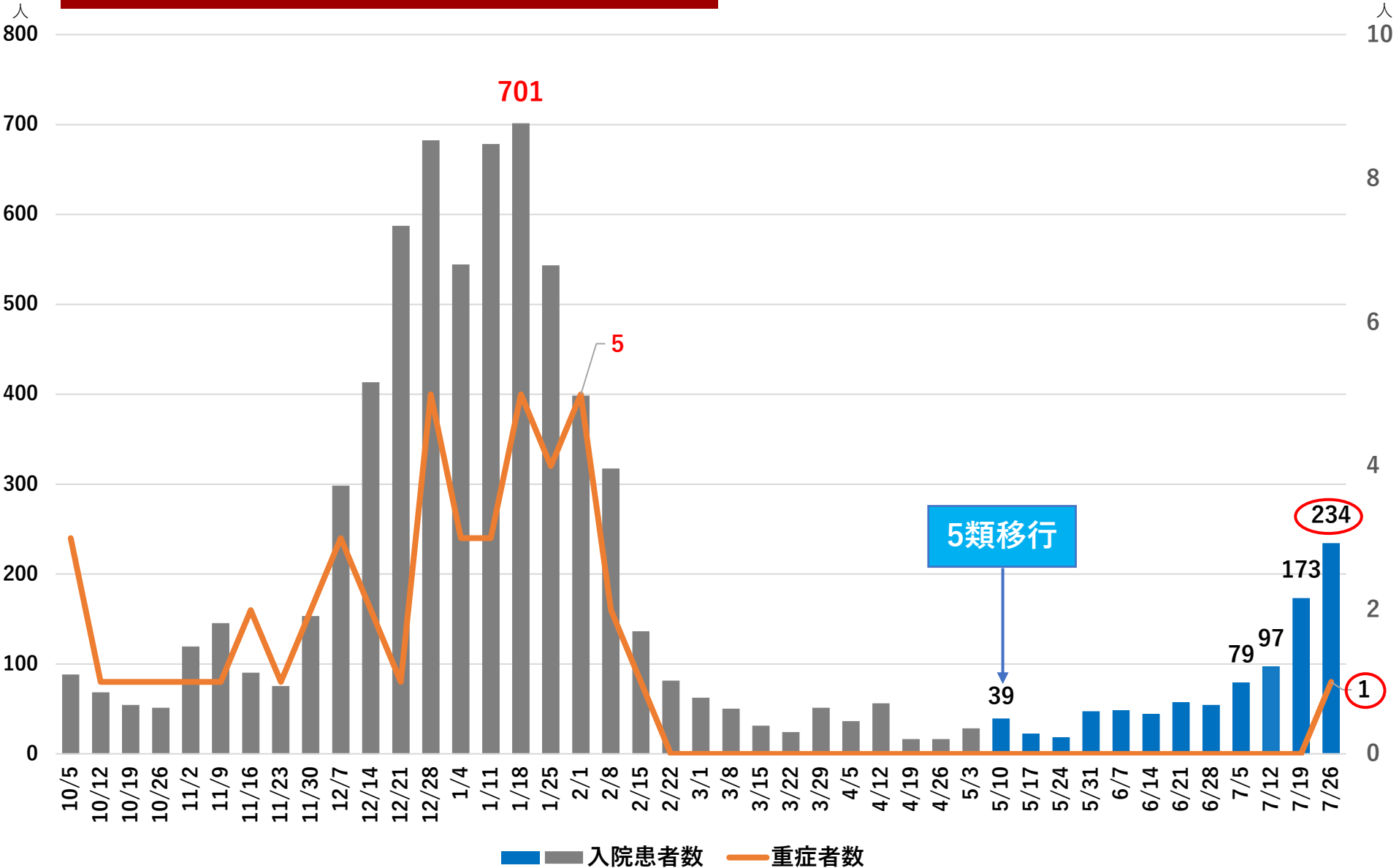
全国ワースト2位

全国の定点当たりの報告数 (上位10都道府県)



入院患者数

第8波 (R4.10.5~R5.3.2)



※ 毎週水曜日時点の県内の医療機関からの報告数

夏の感染対策のポイント

高齢者や**基礎疾患のある方**が感染すれば

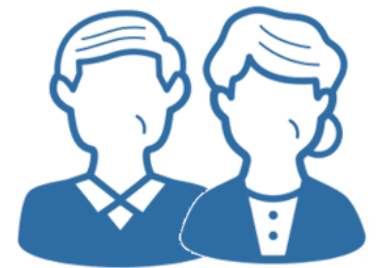
重症化リスクも高まります

夏休みやお盆に帰省等で、

高齢の方と会う場合や大人数で集まる場合は、

感染予防を心がけ、

体調を整えるようにしましょう。



感染リスクに応じた対策の実践を！

その場に応じたマスクの着用や咳エチケットの実施

熱中症に気をつけながら、周囲の混雑状況など、その場の**感染リスクに応じてマスク着脱の判断を！**

重症化リスクの高い方への感染を防ぐため、**受診時や医療機関・高齢者施設などを訪問する時**と、**通勤ラッシュ時など混雑した電車・バスに乗車する時には、マスクの着用を！**

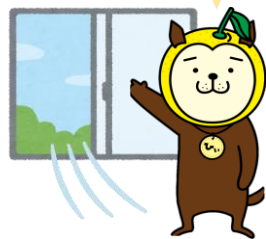


不織布マスクの着用は**感染防止対策として引き続き有効**です！

換気、 三つの密 (密集・密接・密閉) の回避

特に不特定多数の人がいるところでは、**換気**や**人との間隔を空ける**ことが、感染防止対策として有効です。

窓を閉め切りがちな夏場もこまめな換気の実践を！



手洗いは 日常生活習慣に

食事前、トイレの後、家に帰った時などには、**まず手を洗う**よう心がけましょう。

※適切な手指消毒薬の使用も可



お盆期間中の体調不良時への備え

お盆期間中は、多くの医療機関が休診となります。

急な体調不良に備え、

事前に**コロナ抗原検査キット**や

解熱剤などの常備薬の準備をお願いします。



● 発熱などの症状が出たら…

かかりつけ医やお近くの医療機関に**事前に連絡**し、

不織布マスクを着用するなど**感染防止対策を徹底**した上で受診してください。

症状が軽いなど、**医療機関を受診する必要がない場合**には、

国が承認した抗原検査キット等を活用してください。

受診する医療機関に迷う場合や、新型コロナウイルス療養中に体調が急変した際には・・・

宮崎県新型コロナウイルス感染症相談窓口 ☎ 0985-78-5670